

## 生涯学習センター

## 障がい者青年学級新入生募集

市内在住で、障害者手帳をお持ちの18歳以上(2021年4月1日現在)の方

原則第1・3日曜日または第2・4土曜日、午前10時～午後4時

生涯学習センター、ひかり療育園

主に知的障がいのある方が中心となって「生きる力・働く力の獲得」を目的とした、音楽・演劇・スポーツ・料理・合宿・日帰り旅行等を行う

定5人

※応募者多数の場合、4月24日(土)午前11時から抽選会を行います。ま

た、入級予定者には、当日午後個別面談を行います。

住所・氏名・電話番号・年齢・障がいの種類と程度・応募動機を明記し、4月19日まで(消印有効)に封書で、生涯学習センター(〒194-0013、原町田6-8-1)へ

同センター ☎728-0071 FAX728-0073

自由民権資料館・市立博物館  
郷土史(民俗)のお問い合わせについて

市の郷土史研究及び教育普及のため、郷土史(民俗)部門の担当が市立博物館から自由民権資料館に変わり

ました。今後、郷土史及び郷土資料に関するお問い合わせは、自由民権資料館へご連絡ください。

自由民権資料館 ☎734-4508、市立博物館 ☎726-1531

## 一部リニューアルしました

## よくある質問と回答(FAQ)

町田市ホームページからご利用い

ただける「よくある質問と回答(FAQ)」(下記二次元バーコード)をより使いやすくするため、文章で質問を入力して検索できる機能や英語・中国語・韓国語への自動翻訳機能を追加しました。



ぜひご利用ください。

広聴課 ☎724-2102



## ご意見ありがとうございました

市では、下記の計画の策定に当たり、皆さんのご意見を募集しました。いただいたご意見は、計画策定の参考にさせていただいています。ご意見の概要と市の考え方をいくつかご紹介します。

## ①(仮称)まちだ未来づくりビジョン2040(基本計画素案)

企画政策課 ☎724-2103

募集期間 2020年12月15日(火)～2021年1月15日(金)

応募者数 27人 意見件数 99件

ご意見の概要	市の考え方
首都圏であっても西多摩や青梅市では人口減少が始まり「2040年には自治体の半数が消滅の危機に直面する」とまでいわれている。町田市も予断を許さず、自己財源を生み出し、若者が定着できるまちづくりのために投資すべきである。	(仮称)まちだ未来づくりビジョン2040では、年少人口転入超過数の維持や、20代・30代の転入促進を課題の一つとしています。若い世代だけでなく誰もが住みたい、住み続けたいと思えるようなまちづくりに取り組んでまいります。
今後ますます自然災害が多発すると予想されるが、町田市では雨に起因するものが主なものと考えられる。町田市においては鶴見川が流域となっており、オープンスペースの活用では流域治水の考え方を考慮すべきである。	施策9-1「ひと・まちを災害に強くする」では、施策推進の方向に「インフラの対災害性向上」を位置づけており、鶴見川流域を含めた里山環境を、流水治水に重要なグリーンインフラと考えています。
キャッチコピーについても、投票を行ってよりPRするより、実質的な成果で市のPRをすべきである。	キャッチコピーは、(仮称)まちだ未来づくりビジョン2040が目指すまちの姿を一言で表せるようなものとしており、計画を分かりやすく、皆が親しめるものとするために定めています。また、この計画に基づき、実質的な成果でも市をPRできるよう市政運営に努めてまいります。

## ②(仮称)第2次町田市一般廃棄物資源化基本計画

環境政策課 ☎724-4379

募集期間 2020年12月15日(火)～2021年1月14日(木)

応募者数 3人 意見件数 15件

ご意見の概要	市の考え方
コロナ禍でごみの排出量が増加していると思うが、その前提で計画を検討した方が良いのではないかと。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、家庭系ごみの増加、事業系ごみの減少等が生じ、総ごみ量としては増加傾向にあります。今後も状況の推移やごみ質の変化を見ながら、ごみの減量・資源化を図り、適宜進捗状況の点検・評価、施策等の見直しを行うことで対応してまいります。
食品の大量仕入の削減、賞味期限・消費期限の合法的延長、大幅値引き(社会弱者への無償提供含む)で売る覚悟などを提案、指導してもらいたいです。	事業者等と連携し、食品ロス削減に向けた取り組みを進めてまいります。いただいたご意見を踏まえて、今後の取り組みの参考にさせていただきます。
レジ袋の有料化が進んでいますが、さらなる減量化が必要だと思います。エコバッグ持参だけでなく、タッパー持参、ラップだけの包装が望ましい。お店側にも、包装コスト削減のメリットがあります。	事業者等と連携し、衛生面に配慮しながら販売方法の検討、簡易包装の選択等を推進してまいります。また、回避可能なプラスチックの使用を削減するため、事業者責任を強化・明確化する等を、引き続き全国市長会を通じて、関係府省等へ要望してまいります。

## ③(仮称)町田市いきいき長寿プラン21-23(町田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画-第8期)

いきいき総務課 ☎724-2916

募集期間 2020年12月16日(水)～2021年1月15日(金)

応募者数 14人 意見件数 45件

ご意見の概要	市の考え方
体力・生活に不安を感じはじめた高齢者にまで、介護保険事業を広げ、サービス内容を多様化し、多面的に生活を支えられるようにしてほしい。	町田市では、地域の特性に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを実施する「介護予防・日常生活支援総合事業」を進めています。総合事業の中では、住民が主体となり、介護認定の有無に関わらず、必要な方へ生活支援を行う団体に対する支援も行っており、引き続き生活支援サービスの拡充を図ってまいります。
介護職の賃金が安い。介護職員の給料を上げて若い人たちが入りやすい環境を整えてほしい。	介護人材確保のための介護職員全体の賃金水準の底上げにつきましては、全国市長会を通じて関係府省等に要請しています。
高齢者の医療費負担割合の上昇や各種税金等の負担増の中、介護保険料を値上げしないでほしい。	介護保険事業計画期間3年間の総事業費を適切に見込み、月額基準額を算定し、負担能力に応じて所得段階区分も設定します。

詳細は、町田市ホームページで公表するほか、次の窓口でも資料を配布します。市政情報課・広聴課市庁舎1階、男女平等推進センター(町田市民フォーラム3階)、各市民センター、各連絡所、生涯学習センター、各市立図書館、町田市民文学館、①のみ=企画政策課市庁舎4階、②のみ=環境政策課市庁舎7階、町田リサイクル文化センター、③のみ=いきいき総務課市庁舎7階、高齢者福祉課市庁舎1階、各高齢者支援センター、各あんしん相談室(除く)

## 南多摩斎場

## ダイオキシン類等調査結果

南多摩斎場 ☎797-7641、町田市市民総務課 ☎724-4346

昨年11月21日に火葬炉排ガス中のダイオキシン類等の測定を行いました。なお、火葬によるダイオキシン類の発生や焼骨の損傷を防

ぐため、棺の中に副葬品(特にプラスチック製品や化学繊維製品等)を入れないよう、ご協力をお願いします。

調査項目(単位)	1号炉	8号炉	指針値等
ダイオキシン類濃度(ng-TEQ/m <sup>3</sup> )	0.39	0.30	5(※1)
ばいじん濃度(g/m <sup>3</sup> )	0.006未満	0.011	0.25(※2)
塩化水素濃度(mg/m <sup>3</sup> )	28	11未満	700(※2)
硫黄酸化物濃度(m <sup>3</sup> /h)	0.006	0.005未満	無し
窒素酸化物濃度(ppm)	124	122	250(※2)

※1 「火葬場から排出されるダイオキシン類削減対策指針」による指針値

※2 「大気汚染防止法」の廃棄物焼却炉(焼却能力2t/h未満)の規制値(参考値)

## 策定しました

## 第2次町田市一般廃棄物資源化基本計画

環境政策課 ☎724-4379

3月1日に、町田市廃棄物減量等推進審議会会長・永井進氏(法政大学名誉教授)から答申され、これを受け、「第2次町田市一般廃棄物資源化基本計画」を策定しました。

新たな計画では、基本方針として、「市民、事業者との連携の強化」「家庭系ごみの減量」「環境に配慮した資源化施設整備、適正処理」「社会的課題への対応の強化」を掲げ、全体目標として、「1人1日当たりごみ排出量の削減」「総資源化率の向上」「温室効果ガス排出量の削減」を定めています。

計画に基づいた施策を推進し、

総ごみ量の削減をしたうえで、排出される廃棄物の質の向上も図り、持続可能で環境負荷の少ない都市の形成を目指します。

※詳細は町田市ホームページでご覧いただけます。また、概要版を環境政策課(市庁舎7階)で配布しています。



## 策定しました

## 町田市いきいき長寿プラン21-23(町田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画-第8期)

いきいき総務課 ☎724-2916

2月17日に、町田市介護保険事業計画・高齢者福祉計画審議会・今井幸充会長から答申され、これを受け、「町田市いきいき長寿プラン21-23(町田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画-第8期)」を策定しました。

このプランは、「団塊の世代」が後期高齢者となる2025年、更には「団塊ジュニア世代」が高齢者となる2040年を見据え、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域包括ケアシステムの深化・推進や、介

護保険制度の安定的な運営に向けた施策・目標を定めています。

※詳細は町田市ホームページでご覧いただけます。また、概要版をいきいき総務課(市庁舎7階)及び高齢者福祉課(市庁舎1階)で配布しています。

